

○第237回動物用医薬品専門調査会議事概要メモ（非公開）

日時：令和2年10月12日（月） 10：00～11：13

議事概要

- （１）動物用医薬品（トロメタミンジノプロストを有効成分とする牛の注射剤（動物用プロナルゴンEZ注射液））に係る食品健康影響評価について

審議の結果、「本製剤が適切に使用される限りにおいては、食品を通じてヒトの健康に影響を与える可能性は無視できる程度と考えた。」とすることが了承され、評価書（案）を一部修正の上、食品安全委員会に報告することとされた。

- * トロメタミンジノプロストを有効成分とする牛の注射剤（動物用プロナルゴンEZ注射液）：

牛における発情周期の同調及び黄体期の短縮、黄体退行遅延に基づく卵巣疾患の治療、ならびに黄体の退行作用による子宮疾患の治療（子宮内膜炎）を目的とした注射剤です。